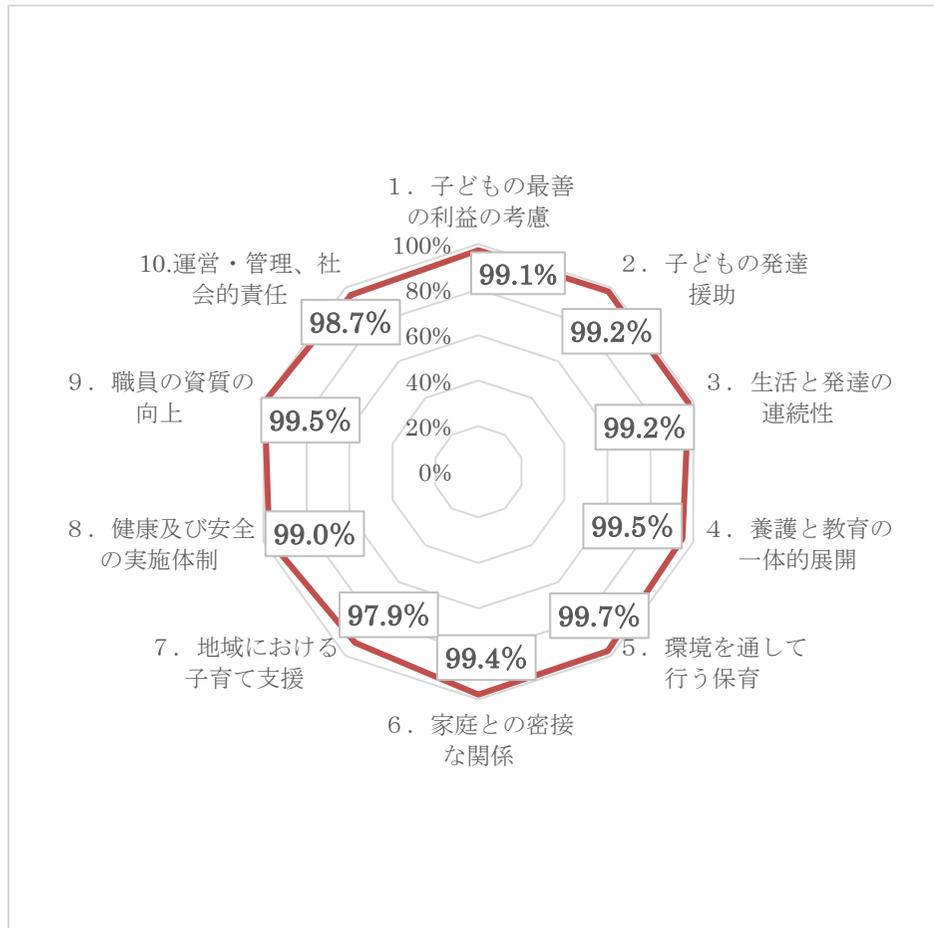


# 令和6年度 保育所の自己評価について

令和7年2月21日  
ゆうゆうきっす新子安

## 1. 職員の自己評価（令和7年1月実施）より 〈「十分理解している」・「理解している」と回答した割合〉



## 2. 取り組み状況

### 〈努力した点〉

- 子ども主体の保育への取り組みを推進し、子ども一人ひとりが自主的に活動に取り組めるよう保育の人的・物的環境の両面で最善を尽くすよう努力した。
- 昨年度に引き続き、園内研修や職員会議の場を活用し、また、日常の指導を通して保育理念や人権尊重・虐待防止などの学びを深めるとともに、安全・衛生面のマニュアル読み合わせを入念に行い認識を深める努力をした。

### 〈課題・改善点〉

- 子ども主体の保育をさらに進めるとともに異年齢の交流など子どもの発達援助を多面的に支える活動を進めていきたい。  
また、姉妹園との交流をさらに活発化させて子どもの発達により幅と深みを持たせるようにしたい。
- 「地域における子育て支援」に対する評価は、若干改善したものの依然として他の項目より低い段階にある。地域における園の役割を職員全員が再認識できるよう具体的な取り組みを進めていきたい。